



子どもにツケをまわさない!!【無所属 37歳】

埼玉県議会議員(戸田市)

# すがわら文仁



50号(特別号) 発行者:菅原文仁(事務所)戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX 048-432-3585  
ウェブ▶sugawarafumihito.com メール▶sawayaka@sugawarafumihito.com 携帯▶080-7058-1962

※すがわらレポートは、定期的に発行する気な県政報告です。

プロフィール

【略歴】昭和50年7月30日生まれ 37歳 戸田市立美谷本小学校 同美笹中学校 埼玉県立伊奈学園総合高校 日本体育大学卒業(教員免許取得) 明治大学大学院修了(公共政策学修士)元社会体育会社(現NPO)代表 29歳当時ジバン(後援会)カンバン(知名度)カバン(お金)なしで政治に挑戦を決意 平成17年1,993票を賜り市議会議員当選(第2位)平成21年4,143票を賜り市議会議員再選(戸田市歴代1位)平成23年16,350票を賜り県議会議員初当選(戸田市歴代1位)【所属】県議会会派「刷新の会」(無所属中心の9名会派)幹事長代理 青年地方議員の会会員 若手政治家養成塾事務局長 戸田市体操協会会長 埼玉坂本龍馬会幹事 【趣味】読書 史跡巡り B級グルメ探し【特技】バク転 のび太並みの早寝 【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせば成る、なさねば成らぬ、何事も」【家族】父、母、妻 【夢】努力した人が報われる社会を実現すること 【SNS】Twitter や Facebook でも情報発信中です。ご意見ご要望など、いつでもご連絡をお待ちしております!

## 定例会報告

6月18日～7月6日を会期とする県議会の定例会が閉会いたしました。  
今議会には、知事の議案として、白岡町の市制施行に伴う関係議案をはじめ、埼玉県多文化共生推進プランなどの各種計画の議決などが議決されました。なお、今議会では予算の増減等をはかる補正はありませんでした。  
議員の議案としては、私が提案した生活保護制度の抜本的な見直しを求める意見書の採択や、最も適した高校歴史教科書の採択を求める請願書の採択が、慎重な審議を経て議決されました。

### ▼知事提出分

知事から提出された新規7議案(84号～90号)と、2月定例会より継続審議となっていた7議案(52号～58号)の合計14議案については一部修正されて議決されました。

埼玉県学校設置条例の一部を改正する条例
県東部地域の特別支援学校の教室不足のため「草加がやき特別支援学校」を新設し、県立高等学校5校の再編・統合と名称変更(白岡高等学校)を行うための条例です。
町を市とすることについて(南埼玉郡白岡町)
白岡町を白岡市とすることについて、地方自治法の規定に基づき議決しました。(市制施行は10月1日です)
各種の行政計画について
玉県多文化共生推進プラン、埼玉県消費生活基本計画、埼玉県産業元気・雇用アップ戦略、埼玉県第3期科学技術基本計画、第9次埼玉県職業能力開発計画、埼玉県男女共同参画基本計画(保育所待機児童数を550人とする指標を追加修正)埼玉県環境基本計画(全国水質ワースト5河川を脱却する指標を追加修正)

### ▼議員提出分

意見書とは、議会の議決に基づき、議会としての意見や要望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出できる制度です。今定例会では5件の意見書が採択されました。

尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書
※ホルムアルデヒドを生成させる物質を規制することを求める意見書
※生活保護制度の抜本的な見直しを求める意見書
こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書
警察官の増員を求める意見書

※すがわらが今議会で提案した意見書名です。(自民党も同趣旨で作成して、結果として採択されました)

## ▼その他の活動報告

5月24日IOCの理事会で2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の候補地が東京、イスタンブール、マドリードの3都市に絞り込まれました。しかし残念なことに、東京は他の候補地に比べて支持率が低く、五輪開催に賛成と答えた都民は47%であり、マドリードの78%、イスタンブールの73%を下回っています。  
このような状況ですが、東京の計画はIOCの総合評価で「非常に強力」と記され、マドリードの「強力」や、イスタンブールの「良い大会を開催できる潜在力」とは表現に差があり、実質的には最上位の評価も得ております。そこで東京都議会から協力要請もあって、埼玉県議会に「東京オリンピック・パラリンピック招致応援議員連盟」が設立されました。もちろん私も招致を強烈に応援するために議連に参加しました。  
オリンピック招致のメリットとして挙げられることのひとつに、経済効果があります。招致委員会の試算では、2013年から2020年までの経済波及効果は大会施設への投資や観戦客の消費などを合わせて約3兆円(都で1兆6700億円、その他地域で1兆2900億円)となり、これに伴う雇用面の波及効果はおおよそ7500億円(約15万人分)と予測しています。しかしながら、私が招致を応援する理由は、それだけではありません。景気低迷や震災で苦しみ、目標を見失ってしまった国民に、夢や情熱や感動を伝え、活力をもたらす事であり、国家の自信回復と繁栄につながるものだからです。それはまさに私たちがニッポン復活を世界にアピールする、またとない機会になるはずで、まずは東京の弱点といわれる「世論」の支持が必要です。埼玉県から、そして戸田市からもオリンピック招致の応援していただけたら幸いです。

## 編集後記

今回のすがわらレポートは、会派の県政報告と合わせて発行させていただきました。  
刷新の会は9名の議員の内8名が無所属、そして1名がみんなの党という会派であり、地方自治法で「議員定数の12分の1以上(埼玉県の場合は8名)」とされている議案提出の権限を有しております。県議会では自民、民主、公明、そして刷新の4会派に提出権があり、政党以外で保持しているのは我が会派だけです。私は、政党政治のあり方が問われている今こそ、地方政治からこれまでの枠組みを問い直し、正しく、まっとうに民意を代弁する政治的な存在が必要だと感じております。  
責任ある幹事長代理として、「政党の論理」や「党利党略」に与せず、また「県議会議員は地方政治の最前線に立っている」といった姿勢で、改革と維新の渦を巻き起こしていける集団として政策提言し続けていきたいと思っております。  
今年の暑い夏も、埼玉県から日本を変えていくような大志をもって、乗り切ってください。

## すがわら文仁の一行日記

### 6月(水無月)

- 1日 大阪市役所・西成区視察→
- 2日 上田政治塾(熊谷市)
- 3日 セントラル野球大会
- 5日 政治家天命講座(文京区)
- 6日 事務所県政相談
- 7日 政経倶楽部(千代田区)
- 8日 戸田スタイルクラブ
- 9日 事務所開き準備
- 10日 新事務所開き
- 11日 県議会政策調査
- 13日 笹目環境対策協議会
- 14日 県議会陳情処理
- 15日 代議士講演会(上尾市)
- 17日 拉致被害者を救う会署名活動(川越市)↓
- 18日 県議会開会日
- 19日 県議会議案調査
- 20日 蕨戸田地区警察友の会
- 21日 県議会議案調査
- 22日 県議会一般質問
- 24日 身体障害者福祉会総会
- 25日 県議会一般質問
- 26日 県議会一般質問
- 27日 県議会一般質問
- 28日 県議会一般質問
- 29日 埼玉坂本龍馬会総会



大阪市の生活保護行政を質疑(大阪市役所)



家族会代表飯塚繁男氏と署名活動(川越駅前)

### 7月(文月)

- 1日 市体育協会総合開会式
- 2日 県議会福祉・保健医療常任委員会
- 3日 県議会議案調査
- 4日 次世代人材育成・文化スポーツ振興特別委員会
- 5日 新座市長選挙公開討論会
- 6日 県議会討論採決(閉会)
- 8日 伊奈学園同窓会理事会
- 9日 会派視察(岡山県)→
- 10日 会派視察(岡山県)
- 11日 新座市長選挙応援
- 13日 市内企業交流会
- 14日 市内お祭り
- 15日 事務所県政相談
- 16日 事務所スタッフ会議
- 17日 委員会視察(京都市)→
- 18日 委員会視察(京都市)
- 19日 委員会視察(兵庫県)
- 21日 市内お祭り
- 22日 事務所事務作業
- 24日 県議会県政調査
- 25日 県議会県政調査
- 26日 市内お祭り
- 27日 市内お祭り
- 28日 市内お祭り
- 29日 ソフトボールクラブボーリング大会
- 30日 誕生日(37歳に!)



木材くずから環境負荷の少ないペレット製造する集材材メーカーを視察(真庭市)



最先端の施設一体型小中一貫教育を視察(京都市)

## 市議会議員選挙の告示日は1月20日に!

戸田市選挙管理委員会によると、戸田市議会議員選挙の日程は平成25年1月20日を告示日、同27日を投票日と決定しました。(現在、市議会の定数は26名です)

# こんにちは、埼玉県議会 刷新の会です。

埼玉県議会議員は、現在93名おります。私たちはその中の無所属議員を中心に構成された会派「刷新の会」のメンバーです。2007年に4人から始まった我が会派も昨年4月の県議選を経て、現在では合計9名の第3会派となりました。

刷新の会は、我が国および地域の歴史・伝統・文化を尊び、県民本位の立場で大胆に県政を刷新することを基本理念としています。それにもとづく政策の実現を図ることを目的に活動してまいります。

## 結成から5年 新たなる飛躍へ、会派ロゴ・スローガンが出来ました!

刷新の会では、新たに「会派ロゴ」と「会派スローガン」を作りました。会派ロゴは、刷新の会の「刷」の漢字を表しており、埼玉県のシンボルである「勾玉(まがたま)」と「みどり」と「川」をイメージしたデザインとなっています。

会派スローガン「地域が最前線!」は、県議会議員として県全般の課題に取り組むと共に、それぞれの地域を最前線として活動する私達の姿勢を言葉に込めました。



 <b>江野 幸一</b> Eno Koichi	 <b>中屋敷 慎一</b> Nakayashiki Shinichi <small>※旧鴻巣市、旧吹上町</small>
 <b>舟橋 一浩</b> Funabashi Kazuhiro	 <b>小野 克典</b> Ono Katsunori
 <b>鈴木 正人</b> Suzuki Masato	 <b>菅原 文仁</b> Sugawara Fumihito
 <b>井上 航</b> Inoue Wataru	 <b>石田 昇</b> Ishida Noboru
 <b>藤澤 慎也</b> Fujisawa Shinya	

## Saitama

**埼玉** 埼玉県の人口は約721万人(平成24年5月統計)、生産年齢人口(15~64歳)の割合が全国第3位で、平均年齢が「全国で5番目に若い県」と言われています。県が所管する事業には、県道や河川、浄水場管理、警察、県立高校の運営などがあります。その他、市立の小・中学校の教職員採用も県が所管しています。

## Frontline



## 刷新の会とは ～我々が集う理由～

### 理念 Concept

刷新の会は、一党一派に縛られず、国会における対立構図に左右されない県民党の立場で、地域の歴史・伝統・文化を大切にしながらも、県政の持続的発展のために変えるべきものは大胆に改革が必要だと考えています。

9人のメンバーがいるからこそ

- ・代表質問の実施<sup>(注1)</sup>
- ・「議会あり方研究会」の参加
- ・全ての委員会に所属する<sup>(注3)</sup>
- ・議会運営委員会への出席
- ・議員提出議案、意見書提出<sup>(注2)</sup>

などが可能になります。そして、メンバーそれぞれの個性・得意分野を活かして、活動していきます。

注1)埼玉県議会において、交渉会派(=代表質問をすることが出来る会派)となる要件は「4名以上の議員が所属すること」とされています。  
 注2)地方自治法の規定で、議案提出権は「議員の定数の十二分の一以上の賛成が必要」とされており、定数94の埼玉県議会では、8名以上で議案提出権を有することになります。  
 注3)埼玉県議会では現在、8つの「常任委員会」と7つの「特別委員会」が設置されています。

### 会派メンバー Member



写真左より、小野 克典・石田 昇・中屋敷 慎一・舟橋 一浩・鈴木 正人・江野 幸一・藤澤 慎也・菅原 文仁・井上 航

**幹事長 小野 克典**(おの・かつのり)  
 【選挙区】桶川市・伊奈町  
 【常任委員会】警察危機管理防災委員会  
 【特別委員会】少子・高齢福祉社会対策特別委員会

**顧問 石田 昇**(いした・のぼる)  
 【選挙区】川口市  
 議会運営委員会  
 【常任委員会】企画財政委員  
 【特別委員会】緊急経済対策特別委員

**副代表 中屋敷 慎一**(なかやしき・しんいち)  
 【選挙区】旧鴻巣市、旧吹上町  
 議会運営委員会  
 【常任委員会】県土都市整備委員会  
 【特別委員会】地方分権・行財政改革・新都心整備・魅力ある街づくり特別委員会

**政調会長 舟橋 一浩**(ふなばし・かずひろ)  
 【選挙区】川越市  
 【常任委員会】総務県民生活委員会  
 【特別委員会】自然再生・循環社会対策特別委員会・5か年計画特別委員会

**代表 鈴木 正人**(すずき・まさと)  
 【選挙区】志木市  
 【常任委員会】文教委員会  
 【特別委員会】公社事業対策特別委員会

**総務会長 江野 幸一**(えの・こういち)  
 【選挙区】東松山市  
 【常任委員会】環境農林委員会  
 【特別委員会】緊急経済対策特別委員会

**藤澤 慎也**(ふじさわ・しんや)  
 【選挙区】越谷市  
 【常任委員会】環境農林委員会  
 【特別委員会】公社事業対策特別委員会・5か年計画特別委員会

**菅原 文仁**(すがわら・ふみひと)  
 【選挙区】戸田市  
 【常任委員会】福祉保健医療委員会  
 【特別委員会】次世代人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

**井上 航**(いのうえ・わたる)  
 【選挙区】和光市  
 【常任委員会】産業労働企業委員会  
 【特別委員会】総合的な危機管理・大規模災害特別委員会



## 活動の歴史 Work

### ■議会での取り組み

刷新の会のメンバーの議会活動により、県政へ反映された代表的なものをご紹介します。

#### ◆水資源条例 制定

外資による森林買収から水源地域を保全するための条例を制定しました。北海道に次いで全国2例目。刷新の会是一般質問において初めてこの問題を取り上げ、条例制定へ繋がりました。

#### ◆教科書採択に新たな道筋

県立伊奈学園中学校で使用する歴史と公民の教科書について、育鵬社版が採択された件についても、刷新の会では、かねてより議会で提言してきました。同社版教科書の採用は県内の公立校において初となります。



#### ◆議会改革の推進

これまで用途が不明瞭になりがちだった県政調査費の全面公開に向け、他会派に先駆け独自に公開するなど積極的に活動し、議会全体の取り組みに繋がりました。

### ■刷新の会発案の「意見書」、国・政府へ提出

地方議会では、国会又は関係行政庁に対して、国の更なる施策の充実や推進を求めて「意見書」を提出することができます。

刷新の会では、これまで様々な分野について意見書を作成・提案してきました。

- ・ホルムアルデヒドを生成させる物質を規制することを求める意見書
- ・尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書
- ・生活保護制度の抜本的な見直しを求める意見書 etc

刷新の会はこれからも埼玉県の課題だけに留まらず、国の施策にも目を向け、提言を続けてまいります！

### ■視察実績



#### ■双葉町避難所(旧騎西高校)(2011年6月15日)

東日本大震災により被災した福島県双葉町(ふたばまち)の住民が集団避難している埼玉県加須市の「旧騎西高校」へ視察に行きました。井戸川双葉町長より、避難所の課題等についてお話を伺いました。



#### ■ハツ場ダム建設予定地(2011年8月5日)

政府の「建設中止方針」が出ている最中での視察でした。この時点でも住宅の移転はほぼ九割が終了し、周辺の整備も進行中で、現地の状況と国の議論の乖離をまざまざと見せつけられました。



#### ■真庭バイオマスツアー(2012年7月9日～10日)

岡山県真庭市では、行政・民間を問わず、様々なバイオマス活用の取り組みが行われています。木の樹皮や端材など、以前はあまり有効利用されなかったものを地産のエネルギーなどに最大限活用するバイオマスタウン構想を視察いたしました。

### ■拉致被害者救済への取り組み

「刷新の会」では、6月17日(日)川越駅東口において拉致被害者家族会代表 飯塚繁雄さんを迎え、北朝鮮に拉致された日本人の早期救出を求める署名活動を行いました。約2時間で488名もの署名をいただきました。



埼玉県においても、政府が認定した拉致被害者1名を含む15人の安否がいまだに確認されていません。刷新の会では、引き続き拉致被害者の一日も早い救出のために活動を行ってまいります。

県民の皆様には、今後も拉致問題への一層の御理解と、拉致被害者や特定失踪者の御家族への温かい御支援をお願いします。

### ■県政相談・皆様のご意見お待ちしております

皆様からのご意見やご相談をお受けしております。個人・団体を問いません。

県政で気になることがあれば、まずはお電話にてお気軽にご連絡ください。皆様の声を県政へ繋げてまいります。

刷新の会では毎月定例の「国会議」を開催し、県政に関する情報共有・討議を行っております。



#### 連絡先

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1  
 埼玉県議会 刷新の会 控室  
 電話番号:048-822-9134

